

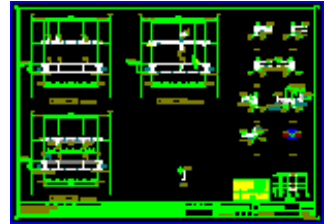
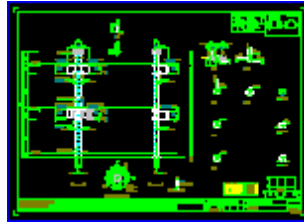
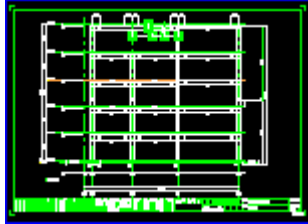
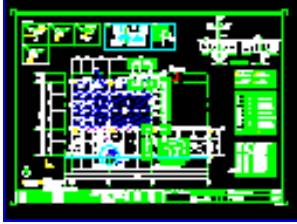
図面解析・分解・再構築ソフトウェア

図面・現寸品質の『安心』をサポート

ATLDS 汎用図面解析

(アットルダス : Analyze Total Drawings System)

汎用CAD図面



取り扱える図面 DWG(AutoCADフォーマット) TDF(実寸法師フォーマット) DXF(図面変換フォーマット)※1

合番図作成

詳細図(製品マーク) ⇒ 一般図の部材マーク置換

一般図・詳細図照合

一般図と詳細図の図面整合性チェック

柱・梁詳細図の平面・側面・断面形状 ⇒ 一般図(梁伏図・軸組図)に貼り付け

梁加工図

梁単品詳細図作成

梁詳細図 ⇒ 1製品単位に自動的に加工図に展開

ガセットPL型板

梁付プレートの型板・リスト作成

梁詳細図 ⇒ プレート形状を自動抽出し型板作成・プレートリスト作成

サイコロ・シャフト加工図

柱材サイコロ・シャフト加工図作成

柱詳細図 ⇒ サイコロ・ダイアフラムPL・シャフト材を抽出し加工図・リスト作成

梁BH展開

BH展開図作成

梁詳細図BH部材 ⇒ BH材自動抽出し形状図とPL展開図の作成

建方ボルトリスト

梁・間柱建方用ボルトリスト作成

継手基準図・詳細図 ⇒ ボルト情報の自動抽出、ボルトリスト作成

さらに進化し続けるATLDS

■ AT LDSソフトウェアの特徴

合番図の作成

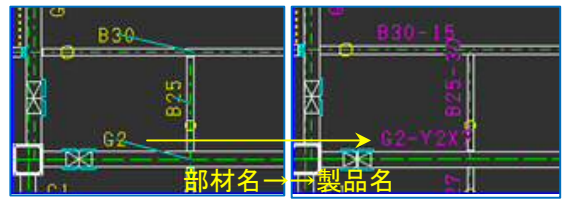
詳細図の製品名に梁伏図・軸組図の部材名が置換されます。一般図と詳細図との整合が取れ、転記ミス等の撲滅に繋がります。

一般図の製品名をクリックすることで、詳細図のその製品にジャンプすることができ、大量の詳細図から探す必要はありません。

一般図上の製品に追記した図や文字を詳細図に反映することができます。詳細図には一般図と同じ位置に描画されます。附帯金物等への利用を図ることができます。

自動チェック機能 ===

- ・製品名の重複チェック
- ・詳細図上の製品台数とキープラン上の製品台数との台数整合チェック



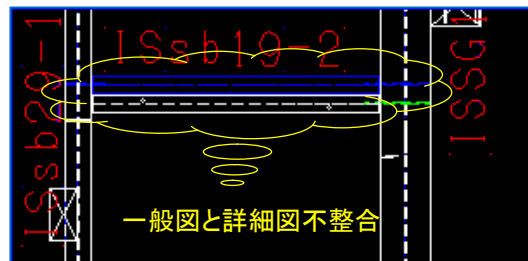
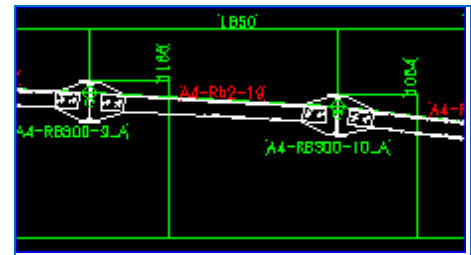
一般図と詳細図との図面整合チェック

詳細図の平面・側面・立面形状が梁伏図・軸組図のその製品上に自動的に貼り付けられ、一般図上で詳細図レベルでの平面・側面の部材間の位置関係・納まりがチェックできます。

通り芯のない軸面でも、小梁があれば、その面の軸組図の作成ができ、勾配などの梁レベルを確認することができます。

自動チェック機能 ===

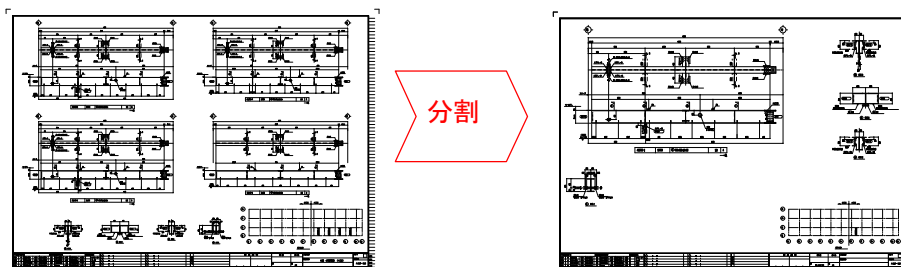
- ・継手部分の孔径・孔数・孔位置の継手基準とのチェック
- ・継手部分のクリアチェック



梁単品詳細図作成

梁詳細図に描画されている梁製品群を1台ごとに分割し、1製品ごとの梁単品詳細図が作成されます。梁単品詳細図には、断面図、キープラン、図面枠等も詳細図と同様のものが生成されます。

梁の製作工区、社内製作／外部業者製作に合わせた加工図を現場に提供できます。倍率は適正サイズに自動設定もしくは指定することができます。



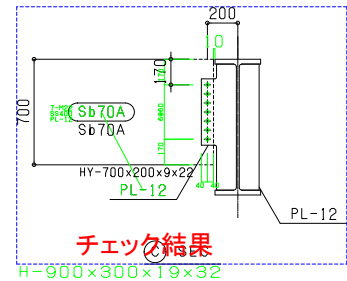
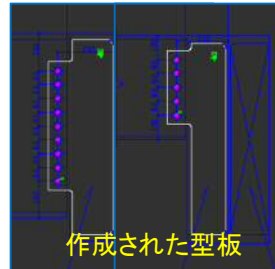
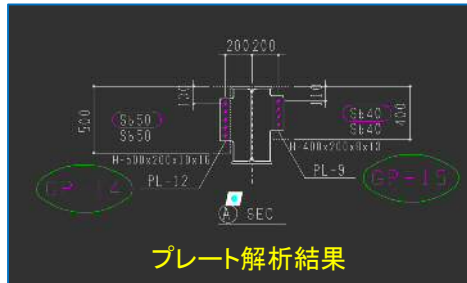
梁付プレートの型板・リスト作成

梁詳細図に描画されている断面図より、プレートが自動認識、型板が生成されます。

プレート枚数は、製品台数・同一断面数から自動計算されます。また、板マークも自動付与することができ、詳細図に反映されます。

本型として必要な加工情報(スニップ等)の指定も可能です。

製品ごとに工区を指定することができ、プレート発注のロット管理が可能となります。



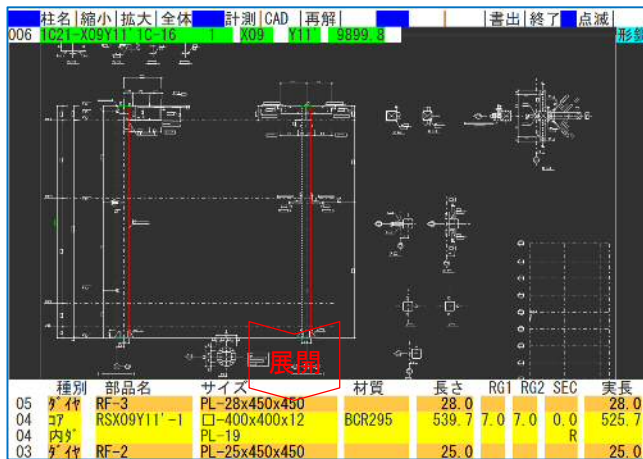
自動チェック機能 ===

- ・ガセットプレートと継手基準との整合チェック (プレート材質・板厚、ボルト径・本数、ピッチ)
(不整合部分は画面上で赤色表示されます。)
- ・製品名、セクション名の重複チェック
- ・梁H断面形状とH寸法とのチェック

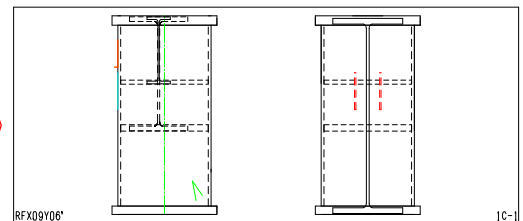
柱材サイコロ・シャフト加工図作成

柱詳細図から、サイコロ、シャフト、ダイアフラムプレートが自動的に抽出され、加工図が作成されます。同時に、そのリスト※2が作成されます。

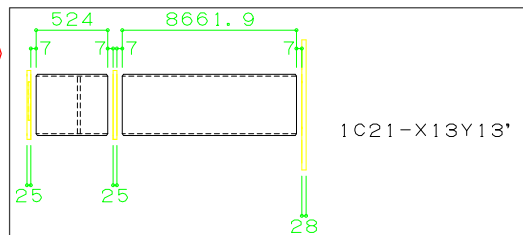
縮み代・ルートギャップの指定により、製作寸法が求められます。加工図には開先形状も併せて表示されます。



展開

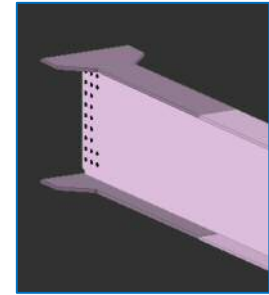
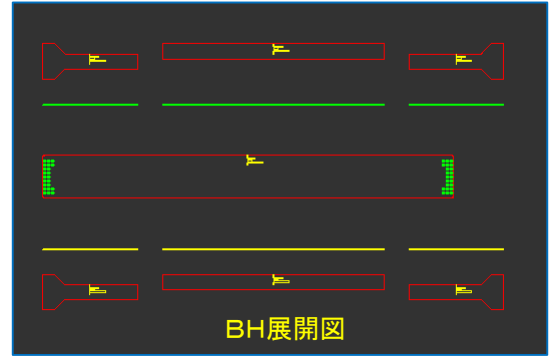
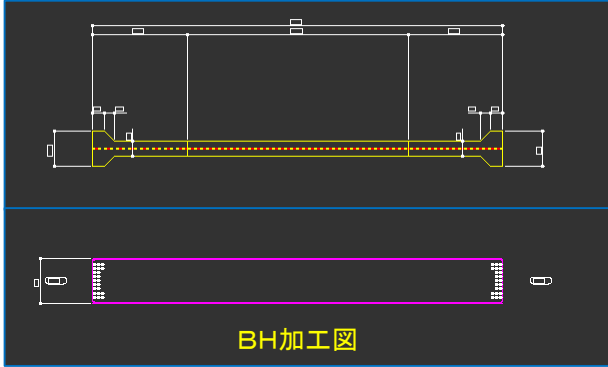


展開



BH展開図作成

梁詳細図のBH部材から、BH展開図、プレートリスト※2が作成できます。

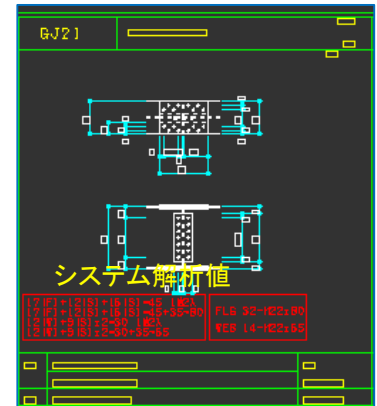


梁・間柱建方用ボルトリスト作成

継手基準図よりボルト規格・径・本数・長さ(自動計算)、スプライスプレート材質・板厚・サイズ・枚数、および、詳細図より製品名とジョイントマーク・箇所数が自動抽出され、ボルト・スプライスプレートの明細、集計表※2が作成されます。

継手基準のシステム解析情報が基準図(赤文字)に表示され、確認することができます。

製品名	台数	左継手	右継手	部位1	規格1	ボルト1	本数1	部位2	規格2	ボルト2	本数2
SRG-13E	1	GJ40	GJ40	WEB	S10T	M20×55	32	FLG	S10T	M20×60	96
SRG-13D	1	GJ40	GJ40	WEB	S10T	M20×55	32	FLG	S10T	M20×60	96
SRG-12E	1	GJ40	GJ40	WEB	S10T	M20×55	32	FLG	S10T	M20×60	96
SRG-12D	1	GJ40	GJ40	WEB	S10T	M20×55	32	FLG	S10T	M20×60	96
SRG-12B	1	GJ39	GJ39	WEB	S10T	M22×65	24	FLG	S10T	M22×75	96
SRG-12A	1	GJ39	GJ39	WEB	S10T	M22×65	24	FLG	S10T	M22×75	96
SRG-11E	1	GJ40	GJ40	WEB	S10T	M20×55	32	FLG	S10T	M20×60	96
SRG-11D	1	GJ40	GJ40	WEB	S10T	M20×55	32	FLG	S10T	M20×60	96
SRG-11C	1	GJ40	GJ40	WEB	S10T	M20×55	32	FLG	S10T	M20×60	96
SRG-11B	1	GJ39	GJ39	WEB	S10T	M22×65	24	FLG	S10T	M22×75	96
SRG-11A	1	GJ39	GJ39	WEB	S10T	M22×65	24	FLG	S10T	M22×75	96



導入実績

(株)角藤 池田工業(株) 千代田興業(株) 本田鉄工(株) 藤木鉄工(株) 冬木工業(株) 米山鉄工(株) など

※1 AutoCADはオートデスク株式会社、実寸法師は株式会社タイワの登録商標です。

※2 csv形式となります。

株式会社 テクリード

〒130-0022 東京都墨田区江東橋 2-2-3 倉持ビル 第2
 TEL 03-3635-0870 FAX 03-3635-0980
 e-mail : techlead@maple.ocn.ne.jp
 hp-url : http://www.techlead.co.jp